授業日時 2019年9月2日(月)第3校時

単元名：

授業学級 1年D組

「わかりやすいつって何だろう」

授業会場 1年D組教室

授業者

(全1時間扱い中 第1時)

指導者

(1) ねらい

事前に出された言葉を使わずにオムライスのレポートをする場面で、見た目、匂い、味、食感の4項目に関する様々な言葉を集めることを通して、何気なく使っている言葉の意味を捉え直し、意図の伝わる語彙を選択することができる。

(2) 授業のポイント

・滞っている班がある場合に提示する補助語彙を用意しておく。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 動画を視聴して、美味しいオムライス表現するときどんな言葉を使うかを考える。	○「このオムライスのおいしさを伝えるために、皆ならどんな言葉を使うかな？」 ★オムライスの食レポをしている動画をミュートにして使用する。 ◇出てきた言葉を項目ごとに分け、後半の活動を行う際、観点別に考えることでスムーズな思考ができるようにする。 ◇どうしてその言葉を使うのか確認し、自分たちが無意識に言葉を選択していることに気づくことができるようにする。	9
	【学習問題】よく使う言葉は本当に一番伝わりやすい言葉なのだろうか。		
展開	2. 四観点に沿って、オムライスのイメージに当てはまる言葉を付箋に書く。	★ワークシート ★付箋 ◇よく使う言葉として生徒が挙げた言葉の使用を禁止することで、普段は使わない言葉に目を向けることができるようにする。	8
	3. 考えた言葉を共有し、ふさわしい言葉を選んで台本に当てはめる。【グループ】	★グループ用ワークシート ◇台本を用意し、穴埋め形式にすることで、スムーズに活動を進められるようにする。 ◇動画に合わせて最初に出てきた語彙を用いた食レポを行い、生徒がこの後に行う実際の発表のイメージをつかみやすくする。	16
	4. 動画に合わせて完成した食レポを発表する。【全体】	◇特徴的な語彙について、どうしてその言葉を選んだのか問い、生徒全体で語彙選択の経緯や意味を共有することができるようにする。	

<p>終末</p>	<p>5. 活動を通しての感想や活動からわかった結果などをまとめる。</p>	<p>○「実際やってみて、どうだったかな？ むずかしかった？ それとも意外と伝わりやすくてできた？」</p> <div data-bbox="705 248 1343 459" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価（ワークシート）】</p> <p>言葉の伝わりやすさや伝わりづらさに気づくことができたか、何が泣く使っている言葉の意味を捉え直し、意図の伝わる語彙を選択することができたかを学習カードから評価する。</p> </div>	<p>6</p>
-----------	--	--	----------